

令和7年度
玉城町社会福祉協議会
事業報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

社会福祉法人
玉城町社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営		
(1) 法人運営の経営体制の強化	4
(2) 会員制度等の推進	9
(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知	9
(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み	9
(5) 各種関係機関・団体との連携強化	9
2. 地域福祉事業の推進		
(1) 身近な地域で福祉サービスを楽しむ地域づくり(老人福祉活動事業)	13
(2) 積極的に社会参加できる環境づくり(福祉育成・援助活動事業)	15
(3) ボランティア活動と福祉教育の推進(ボランティア活動育成事業)	18
(4) 障がい者の自立と社会参加の促進(障がい児・者福祉活動事業)	21
3. 相談・援助事業の推進		
(1) 福祉相談機能の充実強化	22
(2) 低所得者世帯の生活安定事業	22
(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業	23
4. 受託事業の運営		
(1) バス事業(研修バス・福祉バス・元気バス・すまいるバス)	24
(2) 各種福祉団体事業の運営	25
(3) ICTふるさと元気事業の運営	25
(4) 高齢者等交通安全対策事業	25
(5) 生活支援コーディネーター事業	26
(6) 災害ボランティアセンター事業	26
(7) 玉城町生活困窮者自立相談支援事業	26
(8) 個別避難計画受託事業	27
5. 募金活動の推進		
(1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動	27
(2) 共同募金と歳末助け合い活動	27
(3) 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト	27
(4) 災害義援への協力及び活動	28
6. 在宅福祉事業の運営		
(1) 介護保険事業の推進と実績	28
(2) 障害者支援事業の取り組みと実績	28
(3) 移送サービス支援事業	29
7. 地域住民からのニーズ事業実施		
(1) シルバー人材センター事業	30

令和7年度の事業報告

理念：笑顔広がる 人づくり 地域づくりつながりづくり の 実現に向けて

令和7年度、玉城町社会福祉協議会は、「笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり」の基本理念のもと、地域共生社会の実現に向けて、住民主体の福祉活動を基盤としながら、行政および関係機関との連携を一層強化し、多様化・複雑化する地域福祉課題への対応に取り組んできました。

近年の少子高齢化や核家族化の進行に加え、ポストコロナ社会における人と人との関係性の希薄化は、社会的孤立や生活困窮のリスクを高めており、本会においても、相談内容の多様化・複合化が顕著となり、従来の枠組みでは対応が困難なケースが増加している状況にあります。こうした背景を踏まえ、令和7年度は専門職の配置をさらに進め、社会福祉士等による相談支援体制の充実を図るとともに、町と連携した包括的支援体制の構築を推進してきました。

事業の柱である「人づくり」では、福祉教育（共育）を通じて地域福祉を担う人材育成を継続し、地域活動への参画意識の醸成を図り、「地域づくり」においては、サロン活動や楽笑会、生活支援コーディネーターによる地域支援を通じ、高齢者や子どもを含めた多世代交流の場づくりを推進し、社会参加の機会の確保と孤立予防に努め、「つながりづくり」では、民生委員児童委員協議会をはじめとする関係団体との協働を深化させるとともに、移動支援（元気バス）など生活基盤を支える取り組みを継続し、地域全体で支え合う体制の強化を図ってきました。

さらに、令和7年度は第4期「地域ふくし力向上計画」の初年度として、計画に基づく各種事業を本格的に展開した年であり、町の「地域福祉計画」と一体的に策定を進める新たな枠組みに着手した点に大きな特徴があります。令和8年度中の施行を見据え、行政計画と社協活動計画の連動を図りながら、「自助・互助・共助・公助」を組み合わせた包括的な地域福祉の推進体制の構築に取り組み始めました。

今後も本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民一人ひとりの主体的な参加を大切にしながら、多様な関係者との連携を通じて、安心して暮らし続けることができる地域社会の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。

1. 法人運営

(1) 法人運営の経営体制の強化

① 理事会

	開催日	議 題	
第1回 理事8名 監事1名	5月27日	報告第1号	専決処分について(育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		報告第2号	専決処分について(介護休業及び介護短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		議案第1号	令和6年度玉城町社会福祉協議会事業報告の承認について
		議案第2号	令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第3号	令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第4号	令和6年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の承認について
		議案第5号	評議員選任・解任委員の選任について
		議案第6号	第1回評議員選任・解任委員会の開催について
		議案第7号	評議員選任候補者の推薦について
		議案第8号	第1回評議員会の開催について
議案第9号	理事及び監事選任候補者の選定について		
第2回 理事9名 監事2名	6月20日	議案第10号	会長副会長の選任について
第3回 理事7名 監事2名	11月27日	報告第3号	令和7年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第4号	令和7年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第11号	評議員の解任及び評議員選任候補者の推薦について
		議案第12号	第2回評議員選任・解任委員会の開催について
		議案第13号	第2回評議員会の開催について
議案第14号	理事の選任候補者の選定について		
第4回 理事7名 監事1名	3月23日	報告第5号	専決処分について(育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		議案第15号 議案第16号	経理規程の一部改正(案)について 玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正(案)について

	議案第17号	令和7年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第18号	令和7年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第19号	令和7年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第20号	令和8年度玉城町社会福祉協議会事業計画(案)について
	議案第21号	令和8年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第22号	令和8年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第23号	令和8年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算(案)について
	議案第24号	令和7年度第3回評議員会の開催(案)について

②評議員会

	開催日	議 題	
第1回 評議員13名 理事1名	6月20日	報告第1号	専決処分について(育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		報告第2号	専決処分について(介護休業及び介護短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		議案第1号	令和6年度玉城町社会福祉協議会事業報告の承認について
		議案第2号	令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第3号	令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第4号	令和6年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の承認について
		議案第5号	理事及び監事選任候補者の選任について
第2回 評議員14名 理事1名	12月23日	報告第3号	令和7年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第4号	令和7年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第6号	理事の選任について
第3回 評議員14名 理事1名	3月30日	報告第5号	専決処分について(育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について)
		議案第7号	経理規程の一部改正について

	議案第8号	玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正(案)について
	議案第9号	令和7年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第10号	令和7年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第11号	令和7年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算(第1号)(案)について
	議案第12号	令和8年度玉城町社会福祉協議会事業計画(案)について
	議案第13号	令和8年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第14号	令和8年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第15号	令和8年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算(案)について

③監事会

	開催日	議 題
第1回 監事2名	5月14日	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度玉城町社会福祉協議会事業報告について 令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の監査について 令和6年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の監査について 令和6年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の監査について
第2回 監事2名	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度玉城町社会福祉協議会中間監査について

④評議員選任解任委員会

第1回 委員5名	6月20日	議案第1号 評議員の選任について
第2回 委員5名	12月8日	議案第2号 評議員の選任について

⑤主任会議 毎月1回開催

健全な経営基盤を確立し、住民に効果的・効率的なサービスを提供するため、主任以上の職員を対象に開催。財務、人事、事業に関してさまざまな検討を行いました。また、主任会議の前に必要に応じて局長、次長、係長(2名)による「定例会議」を開催し、具体的な戦略や方向性を定めていくよう努めています。

	開催日	議 題
第1回	4月10日	<ul style="list-style-type: none"> 理事会・評議員会報告について 事業シートの作成について 令和6年度決算資料作成のお願い

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員健康診断について ・ 身体拘束等適正化・虐待防止・感染症対策委員会について ・ ゴールデンウィークの営業について ・ 機密文章破棄について ・ 日赤募金について ・ 資格更新研修費の支給について
第2回	5月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協決算監査について ・ 令和7年度社協会費(職員対象)のお願い ・ 夏季における職員の健康管理について ・ 元気ですたまきまつりについて ・ 令和6年度研修会・会議出席状況表入力について
第3回	6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気ですたまきまつりの報告について ・ 一時金(賞与)について ・ 会館出口の一旦停止について ・ 社協会員名簿について
第4回	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員健康診断結果について ・ 更新に向けての面談について
第5回	8月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症対策について ・ 人事について ・ 有給休暇簿・時間外簿等の書式変更について ・ 健康保険証について
第6回	9月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い羽根共同募金について ・ 社協会費増強運動について ・ 人事について ・ 上半期中間報告
第7回	10月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上半期中間報告日程変更 ・ インフルエンザ予防接種について ・ 最低賃金改正について ・ 年末調整について
第8回	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協定期監査結果報告について ・ 伊勢労働基準監督署調査について ・ 出勤・退勤時間について ・ 年末年始休業について ・ 12月賞与について ・ 令和8年度当初に向けて ・ BCP(自然災害・感染症)シートの更新について ・ 事業シート 中間評価の記入について
第9回	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事終わり式、仕事始め式について ・ 職員辞令交付(定昇) ・ 令和7年度第24回『玉城町社会福祉大会』について ・ 令和8年度『元気ですたまきまつり』について ・ 年末の大掃除について
第10回	1月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第24回玉城町社会福祉大会について ・ インフルエンザ予防接種助成金について ・ 臨時、パート面談について
第11回	2月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員面談結果について ・ 今後の理事会、評議員会について

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 人事について ・ ジョイワークについて
第12回	3月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会、評議員会の日時等について ・ 人事について ・ 元気ですたまきまつりについて ・ 令和7年度自己評価について ・ 令和7年度事業所シートについて ・ 令和8年度4・5月分介護職員処遇改善手当の支給について

⑥身体拘束等適正化委員会

第1回	5月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護利用者の身体拘束についての経過報告、意見交換 ・ 介護現場で起こりうる身体拘束例
第2回	8月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護利用者の身体拘束についての経過報告、意見交換
第3回	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護利用者の身体拘束についての経過報告 ・ 食事時、利用者のエプロンを膳に敷くケースについて
第4回	2月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護利用者の身体拘束についての経過報告、意見交換 ・ 虐待内容の新聞記事について話し合う

⑦感染症対策委員会

第1回	6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい手の洗い方(実技研修)
第2回	9月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結核について
第3回	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風邪とインフルエンザと新型コロナの違いを徹底比較
第4回	3月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎時の嘔吐マニュアルについて

⑧虐待防止委員会

第1回	5月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護より報告 ・ 虐待の芽チェックリスト集計結果、評価
-----	------	--

⑨職員数の現状

(単位:人)

	正規職員	出向職員	臨時職員	パート	その他	計
法人運営	5	3				8
通所介護	8		2	9		19
訪問介護			2	3		5
居宅介護支援	4					4
生活介護			2	4		6
相談支援	2					2
バス事業	1		1	6		8
計	20	3	7	22	0	52

※出向職員は、玉城町地域共生室へ

※育児休業、正規職員1名含む

※70歳以上パート職員3名含む

(2) 会員制度等の推進

① 社会福祉協議会会員の加入促進及び地域福祉活動費への協力

(単位:円)

年度		R5		R6		R7								
		会員口数	会費		会費		会費							
個人会員	300	円/口	2,144	口	655,200	円	2,199	口	665,000	円	2,130	口	646,200	円
団体会員	5,000	円/口	48	口	240,000	円	52	口	265,000	円	43	口	215,000	円
賛助会員	10,000	円/口	9	口	90,000	円	9	口	90,000	円	6	口	60,000	円
計			2,201	口	985,200	円	2,260	口	1,020,000	円	2,179	口	921,200	円

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

② 寄附金

(単位:円)

年 度	R5	R6	R7
金 額	653,053	809,690	707,544

(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知

地域福祉の中核的な機関として行政との連携の元、ともに住民にサービスを提供し、さらに行政には出来ないインフォーマルな立場で住民等との関わりを補完的に担っています。

また、本年は行政との連携で地域福祉計画・同活動計画の策定に向けた取り組みを始めました。同時に正規職員を対象に、町保健福祉課地域共生室職員と、包括的支援体制整備支援事業アドバイザー派遣(三重県委託:県社協受託事業)を受け研修や情報共有を行いました。

① 普及宣伝

- ・ 広報「たまき社協だより」発行
年4回予定(今年度発行:5月No.94 8月No.95 11月No.96 2月No.97)
各4,900部 町広報に挟み込み。
- ・ ホームページの活用
- ・ YouTubeの活用 5本 公開済み
- ・ フェイスブック・LINE公式アカウントの活用
- ・ 防災無線での呼びかけ

(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み

地域福祉サービスの充実や職員教育の一環として、事業別・業種別の研修も従来の対面型に戻る中で、引き続きオンラインによる有効的な機会を捉え受講しています。

(5) 各種関係機関・団体との連携強化

各関係団体との連携、ネットワーク構築は、地域福祉の推進者として社会福祉法に位置づけられた社協にとって中心的な活動といえます。

福祉5団体活動は独自の活動においても、町及び教育委員会等と連携の元、積極的に事業に参加、協力、支援を行い、他市町との連携もうまく取れています。

このほか、オンラインによるものも継続して行われ効率的に行われています。

① 民生委員児童委員協議会活動

令和7年12月1日改選。民生委員・児童委員33名、主任児童委員2名で運用しています。事業には町から1,763千円の補助金を受けています。

・ 役員会(毎月最終水曜日)

定例会事項検討を中心に、重要事項の事前協議を行う。

	開催日	内 容
第1回	4月30日 10名	「春の田丸城跡クリーン作戦」のご協力について 元気ですたまきまつりについて 固定電話における詐欺対策について
第2回	5月28日 9名	元気ですたまきまつりの報告について 川越町民生委員児童委員協議会の視察受け入れについて
第3回	6月25日 10名	民生委員児童委員の地区割について 田丸城クリーン作戦について(お礼)
第4回	7月30日 10名	敬老祝い金について 「歳末まごころ訪問」調査票について 防災研修視察について
第5回	8月27日 10名	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について
第6回	9月24日 7名	劇団「青の会」による特殊詐欺被害防止の寸劇について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城クリーン作戦」について 歳末まごころ訪問について
第7回	10月29日 9名	「歳末まごころ訪問」について 福祉協力員登録のお願い 引き継ぎについて
第8回	11月26日 10名	次期役員改選について
第9回	12月24日 9名	民生委員児童委員活動費支払に係る委任状について 地域共生室、こども・子育て室、社協の紹介について 「歳末まごころ訪問」について 新民生委員・児童委員研修会について
第10回	1月28日 10名	蚊野・野籐・松ヶ原と城東団地・第2城東団地の新任民生委員の決定について 里親制度について 元気ですたまきまつり実行委員会の報告について
第11回	2月25日 10名	民生委員児童委員と政治活動について ライフデザインノートについて 令和8年度事業計画(案)について
第12回	3月25日 9名	民生委員児童委員の日について(5月12日～18日) 元気ですたまきまつりについて

・ 定例会(毎月第1水曜日)

各委員が交代で事例発表や意見交換をはじめ、専門部会、地区部会なども行い、情報交換の場となる。

	開催日	内 容
第1回	4月16日 30名	民生委員児童委員の日について(5月12日～18日) 元気ですたまきまつりについて 第16回三重県民生委員児童委員大会について
第2回	5月21日 29名	「春の田丸城クリーン作戦」のご協力について 元気ですたまきまつりについて 固定電話における詐欺対策について
第3回	6月4日 30名	元気ですたまきまつりの報告について 川越町民生委員児童委員協議会の視察受け入れについて
第4回	7月2日 29名	民生委員児童委員の地区割について 田丸城クリーン作戦について 障がい者部会視察研修について
第5回	8月6日 30名	敬老祝い金について 「歳末まごころ訪問」調査票について 防災研修視察について
第6回	9月3日 30名	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について
第7回	10月1日 32名	劇団「青の会」による特殊詐欺被害防止の寸劇について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について 歳末まごころ訪問について 防災研修視察(豊田市)について
第8回	11月5日 32名	「歳末まごころ訪問」について 福祉協力員等登録のお願い(別紙参照) 引き継ぎについて(別紙参照)
第9回	12月3日 33名	自己紹介 役員選出について
第10回	1月7日 30名	民生委員児童委員活動費支払に係る委任状について 地域共生室、こども・子育て室、社協の紹介について 歳末まごころ訪問について
第11回	2月4日 33名	蚊野・野篠・松ヶ原と城東団地・第2城東団地の新任民生委員の決定について 里親制度について 元気ですたまきまつり実行委員会の報告について
第12回	3月4日	大規模停電により中止

- ・毎月、定例会の中で部会ミーティング(高齢者・身障・児童部会)を開催
- ・なんでも相談 毎月10・30日 の相談員として担当
- ・下校時安全パトロール 各学校区ごとに毎月1回以上実施
- ・毎月第3火曜日に社協職員、あいさつ人と共に町内小中学校であいさつ運動に参加する。
- ・独居見守り活動として、絵手紙を希望する独居老人に対し、絵手紙を持参し訪問・安否・見守りを行う。

・ 総会・研修会等

開催日	研修名	参加者数
4月16日	令和7年度玉城町民生委員児童委員協議会総会	30名
7月7日～8日	令和7年度 三重県単位民生委員児童委員協議会会長研修	1名
7月16日	伊賀市きらめき工房いが視察	15名
8月6日	川越町民生委員児童委員協議会との交流会	30名
9月4日～5日	令和7年度 第94回全国民生委員児童委員大会(北海道)	1名
10月15日	愛知県豊田市防災学習センター視察研修	17名
1月27日	令和7年度 新任民生委員児童委員研修会(いせトピア)	31名

② 福祉団体活動

(単位:人、円)

団体名	会員数	主な事業	町補助金
玉城町老人クラブ連合会	1,266	5月 町老人クラブ役員会	1,000,000
		6月 町老人クラブ理事会	
		10月 町老人クラブ理事会	
		10月 町ゲートボール大会	
		11月 郡グランドゴルフ大会	
		3月 町ブランドゴルフ大会	
		3月 町老人クラブ役員会	
玉城町障がい者福祉会	22	5月 町身体障害者福祉会役員会	0
		7月 三重県障害者青年活性化対策事業(カラオケ)	
		2月 いちご狩り交流会(親の会とコラボ)	
玉城町遺族会	218	4月 町遺族会役員会 三重県護国神社春季大祭参列	350,000
		5月 町遺族会理事会	
		6月 終戦80周年・三重県遺族会結成80周年記念事業	
		8月 令和7年度三重県戦没者追悼式 郡遺族会会長会議	
		9月 町遺族会理事会	
		10月 玉城町戦没者追悼式	
		10月 三重県護国神社秋季大祭参列	
		10月 玉城町戦没者追悼式	
		玉城町母子寡婦福祉会	
5月 理事会			
6月 監査・総会			
6月 元気ですたまきまつり(出店)			
6月 県市町会長会議(第1回)			
7月 三重県母子寡婦福祉連合会指導者研修会			
7月 理事会			
8月 県市町会長会議(第2回)			
9月 研修・交流事業(なかよし研修会)			
10月 理事会			
11月 交流事業 みかん狩り			
11月 三重県母子寡婦福祉大会			
12月 県市町会長会議(第3回)			
2月 玉城町社会福祉大会			
3月 いちご狩り(32名参加)			

		3月	県市町会長会議(第4回)	
玉城町手をつなぐ親の会	14	4月	自閉症啓発活動	40,000
		4月	地域ケア会議	
		5月	地域ケア会議	
		6月	役員会・総会	
		6月	玉城町社会福祉協議会評議員会	
		6月	ちよつとネット会議・茶話会	
		7月	役員会	
		8月	役員会	
		9月	町をきれいにする取り組み	
		9月	地域ケア会議	
		9月	自立支援協議会本会	
		10月	役員会	
		10月	地域ケア会議	
		10月	施設見学会・事前打ち合わせ	
		10月	施設見学会『縁家』	
		11月	県・パラスポーツ	
		11月	権利擁護推進委員会	
		12月	地域福祉計画ワークショップ	
		12月	障害者週間啓発活動	
		12月	施設見学『笑福』	
		12月	ちよつとネット会議・茶話会	
		12月	研修会	
		12月	役員会	
		1月	権利擁護推進委員会	
		1月	地域ケア会議	
		1月	役員会	
2月	ちよつとネット会議・茶話会			
2月	いちご狩り			
		※暮らし部会に参加		
合計				1,520,000

③ 町や事業所間の連携

- ・ 防災意識の向上・醸成にボランティアが連携協力
- ・ 生活困窮者支援体制強化のため、町及び県社会福祉協議会と連携協力
- ・ 学校、各種団体等からの研修派遣要請に協力

2. 地域福祉事業の推進

共同募金配分金を財源に活用した様々な事業です。

(1) 身近な地域で福祉サービスを楽しむ地域づくり **(老人福祉活動事業)**

人と人とのつながりに基づく地域生活に着目し、すべての地域住民一人ひとりの自立した生活が可能となるよう、個別の援助とそれに連動した地域の福祉活動に対する支援を積極的に行う事業です。

① サロン事業の支援と推進

地域の方々がボランティアスタッフになり、閉じこもりになりがちな高齢者の気軽な集いの場を設置。地域の支え合いにより介護予防や災害時などの支援にもつながる事業といえます。

○ いきいきサロン栄町(毎月第4月曜日:栄町公民館)(H17.2開始) (単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均人数	22	22	24

※新型コロナウイルスの影響により、活動中止していましたが、R6.3月より再会

○ 万年青の会(毎週月曜日:下田辺公民館)(H21.2開始) 中国健康体操

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均人数	10	10	8

○ 勝田町いきいきサロン(毎月第2水曜日:勝田町公民館)(H21.9開始)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均人数	15	14	12

○ 富岡おしゃべりサロン(毎月15日:富岡公民館)(R6.4開始)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均人数	-	10	12

○ 殿友会(毎月第3日曜日:若狭屋店舗跡)(R6.6開始)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均人数	-	7	7

○ お風呂サロン(毎週月・水・金曜日開催)

参加料:1回150円、回数券(8枚綴)1,000円)(H22.4開始)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
登録人数	7	6	7
利用人数	5	6	6
利用延べ人数	305	381	355

② ほのぼの便(安否確認)

ボランティア(ゆずりは会)により毎月絵手紙を作成。民生児童委員と連携し毎月独居高齢者へ配達し、安否見守り活動に効果を上げています。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
平均利用人数	88	77	75

③ 歳末援護事業(歳末まごころ訪問事業)

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ、12月30日に民生委員のご協力のもと安否確認を予定しています。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	184	198	228

④ 給食サービス

概ね65歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ毎月第1・3日曜日に昼食を届けています。ボランティア虹の会がふれあい型の活動として運営。事業費は共同募金が原資のため無料で提供していましたが、平成24年度から利用料(1回200円)を徴収し、これを地域福祉費から充当しています。

(令和4年度9月から年齢65歳に改正)

7月～8月は食中毒予防のため、虹の会の活動が自粛となりましたが、業者に委託し切れ目なく支援を継続しています。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
回数	23	23	23
平均配達人数	31	30	36
延べ人数(配食数)	718	712	831

⑤ 配食サービス

平成30年4月から、町から受託。概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯等へ、毎月第2・4・5日曜日に昼食を届けています。配食は業者委託で、利用料は1回200円です。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
回数	29	28	28
平均配達人数	26	26	31
延べ人数(配食数)	756	746	874

⑥ 楽笑会(らくしょうかい)

平成24年度から地域型のおたのしみ会として、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場を学区単位で行い、地域の世代を超えた交流によってコミュニケーションを図っています。

・有田小学校

日時:2月9日(月) 13:45～15:00

場所:有田小学校 体育館

参加者:有田地区75歳以上独居高齢者12名、元気ですたまき委員会2名、民生委員5名、虹の会4名、有田小学校4年生29名

内容:グループにわかれてのゲーム(トランプやだるまさんがころんだなど)校歌斉唱

・外城田小学校

日時:2月13日(金) 13:40～15:20

場所:外城田小学校 体育館

参加者:外城田地区75歳以上独居高齢者13名、元気ですたまき委員会3名、民生委員6名、虹の会2名、外城田小学校4年生41名

内容:ボール転がしゲーム、児童のダンス発表 他

(2) 積極的に社会参加できる環境づくり **(福祉育成・援助活動事業)**

地域のすべての住民を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加、社会連帯の精神を養うとともに、地域内における福祉教育の実践及び学習を通じ、地域の福祉力向上を目指す事業です。

① 元気ですたまき事業

・委員会の運営

平成20年に発足以来、令和7年度から第4期目スタート。任期2年。現在委員12人。アドバイザーに東海学院大学 健康福祉学部 田村禎章氏を置いています。第4期地域ふくし力向上計画を中心に、住民課題を住民目線で共に考え解決に導いています。

	開催日	内 容
第1回	4月30日 12名	委嘱式 令和7年度の取り組みについて 元気ですたまきまつりについて
第2回	5月28日 8名	元気ですたまきまつりについて むかしのあそびについて
第3回	6月25日 10名	福祉の標語について むかしのあそびについて 懇親会について
第4回	7月30日 7名	懇親会
第5回	8月27日 8名	むかしのあそびについて 地域福祉座談会について
第6回	9月24日 9名	RUN伴たまきについて ふれあいウォーキングについて 地域福祉座談会について
第7回	10月29日 8名	福祉の標語について RUN伴たまきについて ふれあいウォーキングについて 地域福祉座談会について YouTube、LINE公式アカウントについて
第8回	11月26日 10名	ふれあいウォーキングについて 福祉の標語について 地域福祉座談会について YouTube、LINE公式アカウントについて
第9回	12月24日 10名	福祉の標語について 地域福祉座談会について 楽笑会について 玉城町社会福祉大会について
第10回	1月28日 11名	楽笑会について 玉城町社会福祉大会について 第4期 地域ふくし力向上計画について
第11回	2月18日 8名	楽笑会について 玉城町社会福祉大会について 第4期 地域ふくし力向上計画について あいさつ運動について
第12回	3月18日 9名	成銀式について めいりん村音楽会 春のコンサートについて 今年度振り返りおよび来年度計画について あいさつ運動について 元気ですたまきまつりについて 地域ふくし力向上計画について

- ・あいさつ運動(明るく声かけ玉城の日)
平成22年1月から毎月第3火曜日の早朝、田丸駅、小中学校、保育所等であいさつ運動を展開し住民同士の絆づくりの一助となっています。
活動は、委員はじめあいさつ人、民生児童委員、社協職員など。引き続き、田丸駅では、青少年を育てる会の啓発活動も毎月一緒に行い、町内障害者施設の職員・利用者や一般の方も場所によっては、参加いただいています。
将来的な福祉教育の視点から、子どもたちへの働きかけは継続的に行っていきたいと考えています。
令和7年7月から、第3火曜日の前日にあいさつ運動にかかる防災無線での呼びかけを小・中学校の児童・生徒に参加してもらっています。
※8月19日 高温等を考慮し中止。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
参加人数	414(11回)	346(10回)	402(11回)

- ・第18回 元気ですたまきまつりの開催
日時:6月1日(日) 10:00~14:00
場所:玉城町保健福祉会館
参加者:1,000人
テーマ:つなごう 大きな手 小さな手
内容:広く住民の方に福祉の啓発、また地域活動の交流の場として開催。
団体48、スタッフ300人参加。強風の影響でレイアウト等の変更があったが、福祉の祭典も無事終わることができました。
今後も福祉の啓発に努めて、住民の方々が参加しやすい、より良い福祉のイベントになるように努めていきます。
- ・元気ですたまき推進事業(オリジナル体操)
元気ですたまきのオリジナル体操は、町のイメージソングと共に平成18年度に誕生。
保育所、学校等で活用されるようになりました。現在は主に社協事業、サロン等にて活用されています。
さらに、YouTubeを活用し、自宅でもできる健康体操として、動画を公開し推進しています。
- ・「福祉の標語」募集
昨年度は“やさしい気持ち・思いやり”をテーマに募集しました。今年度は”つながり(たすけあい)”をテーマに募集し、1,194件の標語の応募がありました。健康しあわせ委員会、青少年を育てる会と協働で選考し、優秀作品の表彰を玉城町社会福祉大会で行いました。

② 地域福祉活動計画の策定と運用

地域福祉計画の活動計画の一部に位置付けた「地域ふくし力向上計画」も第4期目となり、令和7年度から11年までの5か年計画として策定し運営しています。また、地域福祉計画の一体的な計画策定を進めています。

③ 福祉用具等貸出事業

車いす等福祉用具に関わる貸出事業を行っています。
対象(社協会員になっている人、団体)

車いす貸出状況

(単位:件)

年度	R5	R6	R7
件数	39	32	42

備品貸し出し状況(ボッチャ、綿菓子機、かき氷機、高齢者疑似体験セットなど)
(単位:件)

年度	R5	R6	R7
件数	11	19	25

(3) ボランティア活動及び福祉教育の推進 **(ボランティア活動育成事業)**

ボランティアに関する相談・斡旋、ボランティア養成・交流講座を実施し、ボランティアの育成や団体及び個人の自主的活動を支援します。

イ) ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

① ボランティアセンター活動の充実

- ・ ボランティアセンター会議の開催

開催日	内容	参加団体数
5月12日	第1回 ①今年度センター事業について ②あいさつ運動について ③各団体の計画について ほか	7
3月3日	第2回 ①各団体の活動状況の情報共有 ②今年度センター事業報告について ③来年度助成金の交付申請について ほか	9

- ・ ボランティア団体への支援(12団体) (単位:人・円)

団体名	会員数	主な事業	助成金
玉城町虹の会	36	一人暮らし高齢者への給食サービスや「夢工房」でのお手伝い。町内施設、イベント時の支援や町内美化運動など	50,000
おもちゃ病院	7	おもちゃの修理を行う。毎月第2土曜日開院	25,000
はな♪はな♪おはなし会	16	町保健福祉会館、町内保育所、田丸小学校での定期的な絵本・紙芝居の読み語りほか	10,000
マジックふらわあ	1	各行事へ参加してのマジックの展示 保育所や福祉施設への訪問 ほか	5,000
絵手紙サークル ゆずりは会	9	月2回定期開催(勉強会・絵手紙作成) 民生児童委員が安否確認時にお持ちする絵手紙を作成 町内イベントへの参加 ほか	30,000
玉城語り部会	21	町内観光のボランティアガイド 歴史的文化財の探索調査 など	0
サポーター「さくら」	77	認知症サポーターの育成 介護施設行事への参加 など	0
青色回転灯パトロールボランティア	5	住民の方の安全安心をより確かなものとするため町内をパトロール(教育委員会事業)	0
玉城町食生活改善推進協議会	40	栄養、健康づくり講習会・保健事業への協力・栄養改善大会への参加・健康体操	0
健康しあわせ委員会	43	健康づくり普及啓発	0
玉城町民生委員児童委員協議会	34	民生児童委員活動	0

玉城町防災ボランティア	19	防災の啓発 災害支援活動	0
延べ	308	令和6年度 320人	合計 120,000

② ふれあい福祉サービス(ちょこっと有償ボランティア)

日常のちょっとした困りごとに登録ボランティアが支援を行っています。利用料はチケットにより清算。買い物やごみ出しなどのニーズが中心となっています。

(単位:人・回)

年度	R5	R6	R7
利用者実人数	3	3	2
利用回数	261	167	116

③ イベントボランティアの募集

イベント型のボランティア活動。登録いただいた方には町内の地域貢献活動等の案内をおこない、活動へのきっかけ作りを行います。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
登録人数	22	18	12

ロ) 児童生徒の福祉意識の高揚

① 福祉体験教室の開催

子どもたちの福祉に対する基本知識の習得と、体験や地域住民との交流を通して考える機会とし、思いやりの気持ちを更に育てていくことを目的に例年開催していますが、小学校での出前講座が増加してきたため福祉教育へ移行しています。

② 福祉協力校の育成及び活動への助成

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域とのつながりや社会参加の精神を養うとともに、児童・生徒の活動を通して家庭及び地域社会の啓発を図ります。また、協力校(全校)の教員との連絡会は今年度は開催せず、各学校に直接出向き、本事業についての説明(社協会費の充当など)を行い、助成金の交付を行いました。

福祉協力校 活動への助成

(単位:人・円)

学校/児童生徒数	金額	(計画)主なもの
玉城中学校 451人	94,000	生徒会主催による玉城ボランティア活動(TVS活動)を実施し、環境美化運動を中心に活動を行う 福祉講演会の実施 福祉施設等での体験学習を行い、福祉新聞の作成
外城田小学校 213人	71,000	訪問事業・園芸委員会で育てた花の苗を「桜の里」へプレゼントしての交流や、JAや交番、児童館に花のプランターをプレゼントする 学校事業招待・「楽笑会」に独居高齢者を招待し交流
田丸小学校 378人	87,000	学校行事招待 ・ボランティアさんありがとう集会の実施 訪問事業・「楽笑会」に独居高齢者を招待し交流 奉仕活動・季節に応じた花を育て、環境整備を行う
有田小学校 166人	66,000	有田保育所の子どもたちとの交流 居住地校交流 全校児童による下校時清掃活動

下外城田小学校 104人	60,000	園芸委員会や各学年による栽培活動 特別支援学校との交流 防災ボランティアを招いての防災体験教室
合計	378,000	

③ 児童生徒の福祉参画促進

児童・生徒が地域福祉活動へ参画するためのきっかけづくりを支援しています。夏休みを利用した福祉体験教室は開催できませんでしたが、福祉の作文の募集を行いました。

また、「楽笑会」などの、地域の方々と集まる活動は難しい状況ですが、一定の距離を保ちつつ接点を持った活動の展開、またそこからの住民意識や地域愛の向上を図り、「ふくしの心」の育みに努めていきたいと考えています。

- ・「楽笑会」 2. 地域福祉事業の推進
(2-(1)-⑦)に同じ
- ・福祉教育(出前講座)
小中学校からの依頼を受け、各種体験学習を団体等と連携して実施します。

内容	実施日	学校/生徒数	連携団体
福祉講話 車いす体験	9月25日	下外城田小学校 4年 16名	なし
	10月20日	有田小学校 4年 29名	
	11月10日	外城田小学校 4年 36名	
防災体験	6月27日	田丸小学校 3年 55名 (保護者を含む)	玉城町防災ボランティア
	10月15日	外城田小学校 3年 41名	
	10月15日	外城田小学校 4年 36名	
	11月11日	下外城田小学校 4年 16名	
	11月14日	有田小学校 4年 29名	
タウンウォッチング	11月14日	下外城田小学校 3年 15名	玉城町防災ボランティア
防災講座	12月15日	玉城中学校 2年 159名	三重大学
平和講話	8月1日	玉城中学校 1年 130名	玉城町遺族会
避難所 運営ゲーム	7月1日	田丸小学校 5年 69名	玉城町防災ボランティア
	3月3日	有田小学校 6年 34名	

手話体験	10月22日	下外城田小学校 4年 16名	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会
	10月24日	有田小学校 4年 29名	
	11月21日	外城田小学校 4年 36名	
ボッチャ体験	11月20日	外城田小学校 2年 16名	三重県障がい者スポーツ 支援センター 人権擁護委員
福祉体験	2月16日	玉城中学校 2年 130名	三重県聴覚障害者協会 三重県視覚障害者 支援センター 三重県障がい者スポーツ 支援センター
合計 18件		令和6年度 17件	

・「地域福祉座談会」

玉城町のまちづくりをテーマに小・中学校と地域住民を対象に行った。玉城わかば学園の教職員および身障者就労センター上々の方の事前授業(テーマ:誰もが安心して元気に暮らせる町を目指して)は代表の学生だけでなく、対象学年すべての学生が受講した。地域福祉座談会は下記の日程で開催予定です。

日時:令和7年11月27日(木)

対象:町内小学校5年生、玉城中学校2年生、玉城わかば学園、地域住民

講師:(小学生)玉城わかば学園 教職員

(中学生)身障者就労センター上々

ハ)ふくし共育活動への参画

①地域福祉座談会

(2-(3)-(ロ)-③)に同じ

②防災ボランティア

住民の災害に対する意識啓発を図ります。

・定例会の開催 12回(毎月第2木曜日)

・そのほかの活動

福祉協力校での防災体験

(新聞紙でのスリッパづくりや、簡易トイレの設置体験など)

(4)障がい者の自立と社会参加の促進 **(障がい児・者福祉活動事業)**

障がい者の生活を豊かにするため、障がいのある人もない人も対等な立場で様々な分野の社会活動に参加できるよう、環境づくりに努めています。

・ シップスハーモニー&はっぴいサークル

以前より活動されているグループ、シップスハーモニーが玉城町内でサークル活動ができるように交流、場の提供を行います。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
参加人数	33(2回)	59(4回)	45(3回)

・ たまりんピック2026

玉城町の事業所等を利用している障がい者、地域の人を対象にスポーツ、レクリエーション等を通して交流の機会、場の提供を行います。

新型コロナウイルスの影響にて中止していましたが令和6年度より再開しました。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
参加人数	中止	36	37

・ 手話っちカフェ

手話に関心のある方、障がいのある方が、気軽に集って、手話に触れることで、障がいについての理解を深めます。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
参加人数	115(12回)	99(8回)	103(9回)

3. 相談・援助事業

(1) 福祉相談機能の充実強化

民生委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談窓口を「なんでも相談」として開催しています。

10日 民生委員児童委員・人権擁護委員

30日 民生委員児童委員・行政相談員(5月・10月は行政相談員2名)

(単位:件)

年度	R5	R6	R7
相談件数	4	22	23

(内訳:家族1件、財産10件、老人福祉1件、人権・法律3件、精神衛生1件、苦情1件、職業・正業2件、その他4件)

・ 窓口総合相談(ボランティア含む)

(単位:件)

年度	R5	R6	R7
相談件数	21	20	10

(内訳:生計0件、家族2件、老人福祉5件、苦情2件、その他11件)

(2) 低所得者世帯の生活安定事業

生活福祉資金及び町世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めています。

本会は、町単独事業として独自の更生資金の貸し付けを行っていますが、県社協において、低所得者や失業者等の生活再建に向けたセーフティネット、継続的な相談支援、生活費及び一時的な資金の貸付けを行う生活福祉資金貸付が行われているため、こちらを優先して支援相談に応じています。

・ 貸付相談数

(単位:件)

年度	R5	R6	R7
件数	7	7	14

・ 令和7年度 貸付状況

①生活福祉資金

(単位:件)

総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型生活資金	計
34	29	0	0	63

うち特例措置分 令和7年度 総合34件、福祉29件(償還免除2件)(償還完了5件)

②町世帯更生資金

更生資金	生活資金	住宅資金	就学資金	災害援助資金	療養資金	計
0	7	0	0	0	0	7

年度内実績(償還済2件 滞納3件)

(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業

日常生活を営むうえで支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助を行っています。

① 日常生活自立支援事業

県社協が事業主体となり平成23年度からは県内のすべての市社協が基幹的社協として専門員を、町社協には推進員、支援員を配置し支援しています。平成27年4月から事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となりました。また、平成31年度から、全市町社協実施方式に移管し、『玉城町日常生活自立支援センター』が設置され専門員、改めて支援員が配置されました。

(単位:人・回)

年度	R5	R6	R7
利用人数	15	15	13
延べ支援回数	85	118	94
生活支援員数	1	1	0
専門員数	1	2	2

② 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至らないように自立支援対策強化を図るため、福祉事務所設置自治体は生活困窮者の相談に応じ、個々人の状態にあった必要な支援を講じる「自立相談支援事業」の実施が平成27年4月から必須となり、このため三重県は多気町を除く各町に対しても県社会福祉協議会に委託し自立相談支援センターの設置と各町社会福祉協議会との連携により支援しています。生活福祉資金貸付事業との連携により特例貸付希望者へも自立相談支援事業所の紹介をしています。

このほか、同センターは任意事業である「家計相談支援事業」(家計に関する個別のプラン作成、助言)の支援も行っています。

(単位:人・世帯)

年度	R5	R6	R7
自立相談支援事業	6	0	2
家計相談支援事業	0	1	1
就労支援事業	0	0	0

※自立相談支援事業は、令和6年9月から本会に専門職員を配置して実施。4-(7)に新規事業として記載しています。

4. 受託事業の運営

(1) バス事業

① 研修バス

町のバスを使用して町事業はじめ、児童福祉、高齢者福祉、教育委員会の社会教育事業活動に研修バスとして委託運行しています。町内無料。町外23円/kmを利用者負担。

・ 依頼者別状況

依頼者	総務政策	税務住民	保健福祉	上下水道	建設	産業振興
依頼件数	10	1	27	0	0	6

議会	教育	病院老健	社協	各種団体	合計
2	102	0	12	8	168

※各種団体：社協所管5福祉団体及び民生児童委員協議会

・ 年度別依頼状況

(単位:件)

年度	R5	R6	R7
件数	45	159	168

② 福祉バス

高齢者、身体障害者等交通弱者の移動手段の確保と生活支援を目的とする委託運行バスです。

【福祉バス】

平成23年1月からは小俣図書館との1日2便(令和元年8月は4便)の運行。

・ 年度別利用状況

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	53	61	31

内訳 町内 31人

町外 0人

令和5年4月1日より町外者からのアスピア玉城利用者や小俣図書館への利用者減少のため、また、現下の状況から土日祝日運休。毎週、月曜・木曜日の運行。

【元気バス】

高齢者を中心とする交通弱者の町内移動手段

令和7年度の状況:

登録者数:1,638人

登録者性別

男性: 530人 32.4%

女性:1,108人 67.6%

登録者年代別

65歳未満: 36.0%

65~69歳: 3.8%

70~74歳: 5.1%

75~79歳: 12.2%

80~84歳: 13.5%

85歳以上: 29.4%

利用者数:延べ 18,579人

1日平均延べ利用者数:52人

・ 運行概要

デマンド方式、運賃無料。

10人乗りワゴン車 平日3台(水曜日のみ2台)。土日祝日は1台体制。

9時から17時運行、年末年始のみ運休

・ 月別利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	
人数	1,686	1,658	1,630	1,812	1,633	1,561	
月	10	11	12	1	2	3	R7総計
人数	1,761	1,514	1,729	1,408	1,534	1,770	19,696

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	19,721	18,579	19,696

・ 予約ツール状況 (単位:%)

年度	R5	R6	R7
外部予約	26.3	30.7	31.5
オペレーター	73.7	69.3	68.5

(2) 各種福祉団体事業の運営

民生委員児童委員協議会をはじめ、福祉5団体(老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会)を運営しています。

内容 [(1-(5))]参照

(3) ICTふるさと元気事業の運営

元気バスの運行は、平成21年から町内巡回型路線バスから予約制のデマンドバスとなり、今や高齢者や子育て支援の移動手段にとどまらず、安全で安心できる生活者支援に根差した公共交通となりました。

引き続き東京大学大学院との連携により、多角的に調査分析を行っています。本年は、大学院生3人が当たっています。

また、生活支援コーディネーター事業とのコラボで、一昨年利用頻度が高い80歳以上の元気バス利用データから、昨年(翌年)利用が少なくなってきた変容を確認するとそのほとんどが要支援、要介護が必要となる状態に陥る状況が確認されました。この事象は今後さらに深堀して検証をしていきます。

・ 取材視察者への対応など

来所:7月25日 福島県猪苗代町議会 議員7名 職員2名

7月30日 京都府八幡市 職員2名

10月30日 滋賀県竜王町外出支援ボランティアスマイル 25名

調査研究 EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

シニアマネージャー 金 載烈(きむ ぜよる)氏

6月11日、7月24日、12月2日、1月26日、3月31日(東大同席)

インターンシップ研修:

7月30日 東京大学1人

電話問い合わせ:

5月9日 埼玉県杉戸町住民課

※町職員主体による運行の手法

5月30日 紀北町企画課

※バス運行管理全般

(4) 高齢者等交通安全対策事業

平成29年度より、町からの受託事業として、玉城町区域内における高齢者などの交通の安全に関し、総合的な施策を推進し、交通事故の防止を図ることを目的に、高齢者等の免許返納申請の支援を行っています。

年度	R5	R6	R7
免許返納バス利用者	5人	9人	14人
免許返納手続き支援	0回	0回	1回

※免許返納手続き支援は、認知症など介助応援支援(契約先たまたまきあい)を指します。

昨年度より12月17日JAF(日本自動車連盟)による高齢者安全運転講習を実施。

『死角』など実際の車両を使い実施した。

参加者16名。

(5) 生活支援コーディネーター事業

令和3年度新規事業として受託。安心して地域で暮らすことができるよう地域課題の抽出や発掘に取り組んでいます。居場所訪問は計画30か所に対し10か所の実施となった。他事業との兼ね合いにより訪問機会の確保が限定的となったが、実施した訪問については関係構築等の一定の成果が得られた。また、80歳以上の独居高齢者の元気バス利用頻度が減少した6名にもアプローチ調査を実施した。(試行実施)

・ 元気づくり会への訪問

年度	R5	R6	R7
訪問件数	35回	25回	10回

・ 地域ケア会議への参画

玉城町介護保険推進協議会のワーキンググループとして、個別課題の解決、ネットワーク構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発、地域課題を解決するための政策の形成等の機能を持つ協議体へ参画しています。

・ ぴんの会

独居高齢者支援事業として地域包括支援センターと協働。平成23年2月設置。会食を中心に高齢者同士の集いの場としています。
(令和3年度10月から完全受託業務)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
開催回数	12	12	12
平均参加人数	18	18	18

(6) 玉城町災害ボランティアセンター事業

玉城町災害ボランティアセンターは、被災時、玉城町災害対策本部と連携して玉城町社会福祉協議会が中心となって開設し、ボランティアをはじめとする関係団体等と協働して運営していくことを活動の主な目的としています。

災害の規模、種別に応じて臨機応変かつ円滑に活動を行うために協力者の人材育成、防災意識の向上を目的とした研修会の開催や防災ボランティアが行うHUG(避難所運営ゲーム)への支援を行う等、平時からも防災の取り組みを行い、玉城町の防災力を高める活動も行っています。

(7) 玉城町生活困窮者自立相談支援業務

令和6年9月から受託した事業で、複合的な課題を抱えた生活困窮者の自立の促進を図るため、一次的な相談支援として、生活困窮者及びその家族や関係者からの相談に応じ、必要な情報及び助言、県等との連絡調整、自立相談支援の利用推奨等の必要な援助を行うことを目的としています。

・ 相談件数(新規件数)

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
相談件数	-	20	12

(8) 個別避難計画受託事業

災害時に避難行動が困難な高齢者や障害者などの避難行動要支援者一人ひとりに合わせて、避難場所、避難経路、避難支援者などを事前に記載した計画を指し、要介護3以上の高齢者を受け持つ居宅支援事業所に対して町から計画が委託されているものです。

(単位:人)

年度	R5	R6	R7
支援件数	-	30	-

5. 募金活動の推進

(1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動

日本赤十字社の活動は、地震や台風などの自然災害等が発生した際に、救護班を現地に派遣する「災害救護活動」、血液製剤の安定供給・国内自給の確保を目的とした「血液事業」など、多岐にわたっています。

当町においても、町内住宅火災時等に災害救援物資の配布、災害死亡弔慰金の支給を行っています。また、毎年5月は、全国一斉に赤十字社員増強運動が実施され、運動期間中は、赤十字思想の普及、赤十字社員組織の拡充と社資(寄付金)協力への呼びかけを行っています。(当町は、寄付金協力をお願いしています)

・ 年度別寄付金額 (単位:円)

年度	R5	R6	R7
金額	1,288,600	1,206,200	1,116,500

・ 年度別日赤備品貸し出し件数(テント・発電機等) (単位:円)

年度	R5	R6	R7
金額	1	1	1

(2) 共同募金と歳末助け合い活動

社会福祉法で位置付けられた「共同募金」は、きめ細かく創意に満ちた福祉活動を行う民間社会福祉事業の財政的支援として大きな期待が寄せられており、広く協力を呼びかけ、毎年10月赤い羽根の募金としてなじみ深いものです。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動や福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立っています。(「2. 地域福祉事業の推進」各事業に充当されます。)

・ 年度別寄付金額(共同募金) (単位:円)

年度	R5	R6	R7
金額	1,327,057	1,280,614	1,245,028

・ 年度別寄付金額(歳末助け合い) (単位:円)

年度	R5	R6	R7
金額	138,510	145,800	166,941

(3) 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

地域で活動している企業等の皆様に地域のためになる募金百貨店プロジェクトに参加していただくことによって、日常生活と社会貢献をつなぐ「企業～地域住民～共同募金」の新たな関係構築を目指すものです。

協力企業：ふとんのはしもと 有限会社 桜の里

(4) 災害義援への協力及び活動

国内・国外で起きた自然災害に対し、災害義援金の募集・受付を行っています。

・ 災害義援金

各種団体、企業(1団体・1社)から72,891円をお預かりし、日本赤十字社を通じてお送りしました。42,691円(令和6年能登半島地震災害義援金)・30,200円(令和7年大船渡赤崎町林野火災)

6. 在宅福祉事業の運営

(1) 介護保険事業の推進と実績

① 居宅介護支援事業

・ 令和7年度利用状況(予防を含む) (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	153	151	152	150	158	158	155	157	163	163	168	166	1,894

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	1,840	1,819	1,894

② 通所介護支援事業

・ 令和7年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	823	872	802	925	869	818	915	798	765	668	636	836	9,727
一日平均	31.6	32.2	32	34.2	33.4	32.7	33.8	33.2	31.8	30.3	30.2	32.2	32.3

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	9,545	9,522	9,727

③ 訪問介護支援事業

・ 令和7年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	275	288	276	339	321	321	344	305	287	256	307	346	3,665
一日平均	13	12.8	12.9	15.3	14.1	15.1	15.4	14.1	12.4	11.4	15.5	15.5	14.0

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	3,896	4,010	3,665

(2) 障害者支援事業の取り組みと実績

① 生活介護事業 夢工房たまき

・ 令和7年度 通所状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	149	156	150	151	158	157	166	171	166	163	160	172	1,919
一日平均	6.8	6.8	6.8	6.6	7.2	7.1	7.2	8.1	7.5	7.8	8.0	7.5	7.3

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	2,244	2,049	1,919

・生活支援

排泄、食事、入浴、送迎等の支援等

・生活訓練及び創作活動

さをり織り・リサイクル活動・さをりマグネット・歩行運動・軽運動・レクリエーション

生活実習

買い物・外食・観賞

地域交流

ボランティアの受け入れ、環境保全会等への参加活動、小学生との交流

(令和7年度は、ボランティアの受け入れのみ実施)

② 相談支援事業 みらい (平成27年2月事業所開所)

・ R7 相談(一般・障がい児)計画支援状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	16	15	16	13	14	9	17	18	17	20	12	21	188

・ R7 モニタリング(一般・障がい児)継続支援状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	31	34	33	35	25	24	24	25	23	26	23	21	324

・ 年度別支援 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	411	457	512

③ ホームヘルプサービス

・ 令和7年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	46	51	52	46	47	49	50	60	59	54	54	60	628

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	543	557	628

(3) 移送サービス支援事業

① 福祉有償運送事業

・ 令和7年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	18	13	14	23	15	25	24	22	20	15	15	19	223

・ 年度別利用状況 (単位:人)

年度	R5	R6	R7
利用人数	195	148	223

7. 地域住民からのニーズ事業の実施

(1) シルバー人材センター事業

・ 会員数の状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男子	139	141	142	143	143	144	144	145	145	145	145	145
女子	84	86	87	88	88	88	91	91	91	92	92	92
人数	223	227	229	231	231	232	235	236	236	237	237	237

・ 作業件数 (単位:件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	36	51	62	62	69	54	65	64	75	50	37	65	690

・ 契約金額 (単位:円)

年度	R5	R6	R7
金額	56,636,465	59,664,958	64,120,164